



平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年4月25日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 MonotaRO

コード番号 3064 URL <http://www.monotaro.com>

代表者 (役職名) 代表執行役社長

(氏名) 鈴木 雅哉

問合せ先責任者 (役職名) 執行役管理部長

(氏名) 甲田 哲也

TEL 06-4869-7190

四半期報告書提出予定日 平成26年5月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第1四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	10,831	39.9	1,217	27.6	1,229	28.6	735	11.7
25年12月期第1四半期	7,739	15.7	954	44.9	956	45.4	658	75.2

(注) 包括利益 26年12月期第1四半期 728百万円 (12.7%) 25年12月期第1四半期 646百万円 (71.2%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
26年12月期第1四半期	12.06		11.86	
25年12月期第1四半期	10.89		10.63	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
26年12月期第1四半期	14,740		7,737		52.0	
25年12月期	14,505		7,355		50.2	

(参考) 自己資本 26年12月期第1四半期 7,661百万円 25年12月期 7,282百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末		
	円	銭	円	銭	円	銭
25年12月期	—	6.00	—	6.00	12.00	
26年12月期	—					
26年12月期(予想)		7.00	—	7.00	14.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	20,084	25.6	1,898	△7.9	1,893	△8.7	1,101	△17.6	17.90
通期	42,647	23.4	4,210	8.4	4,197	7.6	2,444	6.8	40.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年12月期1Q	61,540,000 株	25年12月期	61,458,400 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

26年12月期1Q	532,026 株	25年12月期	532,026 株
-----------	-----------	---------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年12月期1Q	61,002,907 株	25年12月期1Q	60,516,193 株
-----------	--------------	-----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は添付資料の2ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

(当期の経営成績)

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新興国経済の先行きや消費税増税後の需要減速に対する懸念が残るものの、昨年来の円安に伴う企業収益の回復や経済政策による下支えが幅広い業種・企業規模に及び始め、全体として景気持ち直しの方向で推移いたしました。

当社が販売する工場用間接資材の主要顧客である中小製造業においても、昨年秋ごろから波及し始めた円安のプラスの影響が継続し、緩やかな景気回復基調で推移いたしました。

このような環境下、当社は、ビッグデータを活用したインターネット(リスティング)広告と検索エンジン最適化(SEO)によるインターネット検索を通じた顧客獲得を主軸とし、その他、ファクシミリ、eメールや郵送チラシによるダイレクトメール、更には当社プライベートブランド商品から約60カテゴリ・約10,000点を厳選のうえ掲載し2月半ばに発刊した「経費節減カタログ vol.1.3」等により、積極的なプロモーション活動を展開いたしました。また日替わりでの特価に加え、3月半ばからは11点の商品より定期注文サービスを開始して多様な顧客ニーズの充足に努める一方、3月末には関西、名古屋、長野、静岡の4地域でテレビCMを放映し、認知度の向上にも努めました。更に当第1四半期連結累計期間末までに当社の取扱商品として約700万点、当日出荷を可能とする在庫商品点数として約12万6000点を取り揃えるとともに、これら幅広いロングテール商品を含む豊富な取扱商品の中から、より多くの顧客に、必要な商品をより簡単に見つけて注文頂けるよう、ウェブ上での様々なテストを継続して実施し、利便性の向上にも注力いたしました。これらの施策を実施したことにより、当第1四半期連結累計期間中に64,423口座の新規顧客を獲得することができ、当第1四半期連結会計期間末現在の登録会員数は、1,186,714口座となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は10,831百万円(前年同期比39.9%増)、営業利益は1,217百万円(前年同期比27.6%増)、経常利益は1,229百万円(前年同期比28.6%増)、四半期純利益は735百万円(前年同期比11.7%増)を達成することができました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して235百万円増加し、14,740百万円となりました。流動資産は前連結会計年度末と比較して136百万円増加し、12,797百万円となりました。流動資産が増加した主な要因は、現金及び預金が1,072百万円減少したものの、売掛金が840百万円、商品が298百万円それぞれ増加したことによるものであります。固定資産は98百万円増加して1,943百万円となりました。

負債につきましては、前連結会計年度末と比較して146百万円減少し、7,003百万円となりました。流動負債は前連結会計年度末と比較して101百万円減少し、6,686百万円となりました。流動負債が減少した主な要因は、買掛金が891百万円増加したものの、未払金が440百万円、未払法人税等が613百万円それぞれ減少したためであります。固定負債は45百万円減少して316百万円となりました。

純資産につきましては、前連結会計年度末と比較して382百万円増加し、7,737百万円となりました。これは主として四半期純利益735百万円及び配当金の支払365百万円などによるものであります。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は前連結会計年度末と比較して1.8ポイント増加し、52.0%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

わが国経済は、全体として景気持ち直しの方向で推移し、当社の主要顧客である中小製造業においても緩やかに景況感の改善が進んでおります。しかしながら、新興国経済の不安定性や米国の量的金融緩和の縮小による影響等も懸念されることから、当面先行き不透明な経済環境にあるといえます。当社グループの第1四半期連結累計期間の実績に関する限り計画を若干上回っておりますが、上記の経済環境に照らしますと今後の状況について楽観できるものではありません。従いまして、現時点において、平成26年1月29日に公表しました平成26年12月期の連結業績予想(第2四半期連結累計期間及び通期)に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,248,933	3,176,525
売掛金	3,760,722	4,600,862
商品	3,023,337	3,322,224
未着商品	92,195	111,076
貯蔵品	126,538	78,959
未収入金	1,186,340	1,278,297
その他	250,456	255,127
貸倒引当金	△28,206	△26,035
流動資産合計	12,660,319	12,797,038
固定資産		
有形固定資産	404,501	475,411
無形固定資産	870,468	914,671
投資その他の資産		
差入保証金	435,263	439,935
その他	151,991	127,451
貸倒引当金	△17,001	△13,515
投資その他の資産合計	570,252	553,871
固定資産合計	1,845,222	1,943,955
資産合計	14,505,541	14,740,993
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,667,310	3,558,910
短期借入金	1,300,000	1,300,000
1年内返済予定の長期借入金	88,901	88,901
未払金	1,316,045	875,589
未払法人税等	1,045,432	431,544
賞与引当金	35,725	86,828
役員賞与引当金	20,756	8,777
商品自主回収関連引当金	64,277	41,641
その他	249,309	294,198
流動負債合計	6,787,758	6,686,391
固定負債		
長期借入金	179,564	179,564
役員退職慰労引当金	116,680	45,315
退職給付引当金	1,467	5,678
商品自主回収関連引当金	7,822	3,392
その他	56,442	82,706
固定負債合計	361,977	316,657
負債合計	7,149,735	7,003,048

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,821,473	1,829,415
資本剰余金	626,010	633,953
利益剰余金	4,950,943	5,321,136
自己株式	△143,063	△143,063
株主資本合計	7,255,363	7,641,440
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	26,957	19,987
その他の包括利益累計額合計	26,957	19,987
新株予約権	73,484	76,516
純資産合計	7,355,805	7,737,945
負債純資産合計	14,505,541	14,740,993

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
売上高	7,739,945	10,831,796
売上原価	5,354,130	7,697,663
売上総利益	2,385,814	3,134,133
販売費及び一般管理費	1,431,360	1,916,393
営業利益	954,454	1,217,740
営業外収益		
受取利息	162	120
為替差益	2,548	9,350
その他	5,174	8,543
営業外収益合計	7,885	18,015
営業外費用		
支払利息	3,034	3,289
たな卸資産処分損	994	1,423
子会社設立費用	1,751	—
その他	135	1,152
営業外費用合計	5,915	5,866
経常利益	956,424	1,229,889
特別利益		
子会社株式売却益	138,404	—
特別利益合計	138,404	—
特別損失		
固定資産除却損	6,419	113
特別損失合計	6,419	113
税金等調整前四半期純利益	1,088,408	1,229,775
法人税、住民税及び事業税	457,002	422,329
法人税等調整額	△27,465	71,695
法人税等合計	429,537	494,024
少数株主損益調整前四半期純利益	658,870	735,751
四半期純利益	658,870	735,751
少数株主損益調整前四半期純利益	658,870	735,751
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△12,351	△6,969
その他の包括利益合計	△12,351	△6,969
四半期包括利益	646,518	728,781
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	646,518	728,781
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

当社グループの事業は、工場用間接資材販売業の単一セグメントに属し、地域別には国内事業以外の事業の重要性が乏しいことから、セグメント情報の記載を省略しております。